

授業料不徴収協定に基づく派遣交換留学終了報告書

留学プログラム名	派遣交換留学		
所属(本学)	工学部 機械科学科		
現在の学年	学士4年		
留学先国	ドイツ	留学先大学	アーヘン工科大学
留学期間	2016年3月14日 ~ 2016年9月21日		

① 留学先大学の概略

アーヘン工科大学は日本ではあまり知られていませんが機械工学、電気電子工学の分野が非常に強く、学生の大半はこのどちらかを専攻しています。大学の施設は町のいろいろなところにあり、日本のようにまとまって一つのキャンパスにはなっていません。そのため講義室の移動が場合によっては大変だったりします。



② 留学前の準備

本当は3年の後期に留学をしたかったのですが落ちてしまったため、卒業が半期ずれることも考慮に入れて4年から留学に行こうと思いました。東工大には秋入学制度があるので秋から修士になり、早期の卒業を目指そうと思っています。

③ 留学中の勉学・研究

授業の登録の仕方は留学生の場合ほかの学生と異なり、留学生用の科目登録用のWebページがあるのでそこに受けたい授業を登録します。科目によっては通年で受けなければならないものもあるので、その授業を受けたい場合は担当の教授に一度連絡する必要があります。また、ほかの学部の授業を取ることも可能ですが、その学部の担当者と授業を行う教授に連絡を取ってから登録をしなければなりません。学部生の授業はすべてドイツ語で、修士以降は一部がドイツ語ですが基本英語で行われます。自分の場合はじめはドイツ語をほとんど聞き取れなかったのでICレコーダーで録音し、何度も聞いて授業を理解していました。中には日本同様パワーポイントを使うものもあり、その場合はシラバスにスライドがあげられているのでそれを一度ノートに和訳してまとめてから受けるようにしていました。ドイツ語を理解することは難しいですが、そこさえできれば内容はそんなに難しくなかったので何とかできました。履修科目はドイツ語と電気電子の授業を受けました。電気電子は過去問もあらかじめ配られていたのできちんと試験対策をとれました。ドイツ語はリスニングの試験が難しかったです。

④ 留学中に行った勉学・研究以外の活動

留学中には友達と自転車でルクセンブルクに行きました。ドイツは自転車専用の道路が整備されているので安全、快適にサイクリングを楽しむことができます。普段はそんなに多く授業を取っていなかったのですが夕方は友達とバスケットボールをして遊んでいました。また、夏休みにはサッカーの試合を観戦しに行きました。近くにドルトムントのスタジアムがあって香川選手のプレーを生で見ることができ、うれしかったです。



⑤ 留学を終えて、自分自身の成長を実感したエピソード

留学するにあたって半年でドイツ語をしゃべれるようになることを目標に頑張っていました。はじめ役所に住民票を提出するときドイツ語で話しかけられて何もわからなかったのですが、半年ずっとドイツ語に触れ続けた結果、帰る際にまた役所に書類を提出するときドイツ語でしっかりコミュニケーションをとれたときに一番成長したと感じました。

⑥ 留学費用

渡航費は往復で 15 万円ほどかかりましたが、ほかの人の話によるともっと安くいくこともできるみたいです。アーヘンは物価がとても安く学生街でもあるので生活費は毎日外食しても 200 ユーロ(約 24000 円)くらいで済むと思います。自分は自炊していたのもっと安く済んでいました。家賃は住む寮にもよりますが大体月 300 ユーロ前後です。保険は東工大指定の東京海上日動の保険のほかにドイツの保険にも加入しなくてはなりません。一番安いもので月 60 ユーロほどでした。奨学金はJASSOの奨学金プログラムに応募しました。この奨学金は返済不要で月 8 万円支給されます。

⑦ 留学先での住居

寮はアーヘンのいろんなところにあります。申し込むためには寮の担当者に連絡する必要があります。アーヘン工科大学の寮はいつもたくさんの応募があるようで申し込みは早めにした方がよいと思います。ルームメイトはいろいろな国の人がありますが自分のところはほとんどドイツ人でした。ドイツ人のほかには中国人やインド人が多かったです。



⑧ 留学先での語学状況

学部で行く場合、ドイツ語は必須です。修士なら英語ができれば授業は問題ないと思います。しかし日常生活では役所や一部のレストランは英語が通じないことがあるので(役所は担当者によります)、ドイツ語はあらかじめある程度勉強していた方がいいと思います。

⑨ 単位認定、在学期間

単位認定は行うつもりです。在学期間の延長は行いませんでした。

⑩ 就職活動

大学院に進学するつもりなので今のところ就職活動はしていません。

⑪ 留学を希望する後輩へアドバイス

ドイツ語をあまり覚えずに行ったので、留学して最初の方はかなり苦労しました。また海外に行くのも初めてだったのでなかなか英語も出てこず、空港で怪しい人だと思われたりしました。

留学に行くことは語学のスコアさえ取れば思っているよりも難しくないです。海外に行ってみたいと思ったら応募してみることをお勧めします。